

## 平成29年 第1回定例会 3月23日

企画経済委員会に審査を付託されました議案六件の審査の経過及び結果について、御報告申し上げます。

まず、議案の概要を申し上げます。

議第一号の平成二十九年度岐阜県一般会計予算のうち歳出予算については、当委員会所管として、対前年度比一一・八%増の総額六百三十九億一千六百九十九万二千円となっております。その主な内容としましては、清流の国推進部関係では、移住定住の促進や市町村等が主体的に取り組む事業の支援など、「清流の国ぎふ」づくりの施策を展開する経費として六億五千九百五十六万六千円、県民がスポーツに参加できる機会の創出など、地域スポーツの振興を図る経費として八億二千八百四十四万四千円が計上されております。また、商工労働部関係では、かかみがはら航空宇宙科学博物館のリニューアルの推進やモノづくり教育プラザの整備を行う経費として二億四千四百九万五千円、関ヶ原古戦場を核とした広域観光の推進や世界に選ばれる観光地づくり等を行う経費として七億九千九百二十三万七千円が計上されております。

債務負担行為については、当委員会所管として、工業技術研究所新棟建設工事及びその監理を委託するものなど十八件について新たに設定するものであります。

次に、議第五号の平成二十九年度岐阜県中小企業振興資金貸付特別会計予算については、中小企業基盤整備機構より貸し付けを受けて実施している地域活性化ファンド事業の償還金を計上したことなどに伴い、前年度に比べ四十一億八千七百九十八万一千円の増額となる総額六十三億六千一万二千円となっております。

条例その他の議案としましては、議第三十三号 清流の国ぎふ大学生等奨学金条例の一部を改正する条例についてなど四件であります。

採決の結果、議第一号のうち歳出予算中企画経済委員会関係及び債務負担行為中企画経済委員会関係、並びに議第五十号の各案件については賛成多数をもって、議第五号、議第三十三号、議第三十四号及び議第四十号の各案件については全会一致をもって、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

なお、審査の過程において、執行部から各議案の説明を受け、質疑を行いました。その主なものを申し上げます。

ミナレク運動の普及に向けた取り組みについて質疑があり、全県を舞台としたレクリエーション大会の開催とあわせて県内各地へのレクリエーション指導者の派遣を拡充して実施するとともに、市町村と連携し、レクリエーション関係事業を実施していくとの答弁がありました。

また、お土産物づくり開発の対象について質疑があり、当面はかかみがはら航空宇宙科学博物館と関ヶ原古戦場を対象とするとの答弁がありました。

以上、企画経済委員会の審査の経過と結果を御報告申し上げます。